

乳房文化研究会 2025 年度 会員総会 開催報告

2025 年 8 月 11 日(月・祝)午後 1 時より、乳房文化研究会 会員総会を開催いたしました。
下記議事内容にて、出席者 14 名（オンライン 2 名含む）全員の賛同を得て承認されましたので、
ご報告申し上げます。

1. 報告事項(2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日の活動報告)**(1)運営委員会の開催報告**

2024 年 3 月～2025 年 1 月まで計 6 回の運営委員会を開催し、今後の活動について
協議しました。

(2)研究会の開催報告

「乳房」を手がかりに「からだ」と「こころ」にかかわる研究会を 3 回開催しました。

開催日	テーマ	講師／コーディネーター	開催場所	参加者
2024年 6月22日 (土)	乳がんと生きていく	高橋都先生（NPO法人日本がんサバイ バーシップネットワーク代表理事etc） ／菅森朝子委員	会場＋オンライン ※京都光華女子大学	会場：19名 オンライン：35名 計：54名
4月12日 (土)	性の多様性の科学	小林牧人先生 （国際基督教大学 特任教授） 坂本珠希先生 （京都府 乙訓教育局 指導主事） ／小澤一史委員	会場＋オンライン ※京都光華女子大学	会場：11名 オンライン：24名 計：35名
2025年 2月8日 (土)	フェムテック ～女性の健康課題を 科学技術で解決する ～	赤澤礼子委員（株式会社島津製作所 基盤技術研究所 みらい戦略推進室） 松原圭子先生（国立成育医療研究セン ター 女性の健康総合センター） ／赤澤礼子委員	会場＋オンライン ※京都光華女子大学	会場：19名 オンライン：22名 計：41名

(3)経費実績報告

2025 年 3 月 31 日現在、収入合計は 1,167 千円、支出合計は 537 千円で
繰越金（収入－支出）は 630 千円で 2024 年度は終了しました。 ※消費税込み
2024 年度会計収支報告書および関係書類を市邊昌史監事に監査いただきました。

(6)会員状況報告

2025 年 8 月 11 日現在、

- 1.個人会員 43 名 名誉会長・特別会員（5 名）除く
- 2.団体会員 5 団体

2. 審議事項

(1)2025 年度 活動方針

1) 総合科学を基盤とした乳房文化研究会の活動

乳房文化研究会は、乳房を中心にヒトを多角的に考える研究会であり、世界にも類を見ないものです。その 30 年におよぶ研究会の活動は、さまざまな分野、観点から発せられており、まさに乳房の総合科学として発展してきました。

社会的、文化的、身体的、生物学的、医学的、芸術的な営みを通して、我が国が生んだ唯一無二の「乳房知を体系化する研究会活動」をブレることなく継続、発展させていきます。

2) 健全な研究会運営と、研究会の広がりを求める

研究会の組織形態については、2023 年 7 月に一般社団法人乳房科学研究所を設立し、新たな運営様式で進めています。そのためにはコンプライエンスがしっかりと守られ、健全な研究会運営と、会員間、会員外との情報の共有が必要なことは言うまでもありません。世代間バランス、ジェンダーバランスを遵守しながら、新たな会員層を発掘し、研究会の広がり求めていくことが、これからの大きな課題であります。

(2)2025 年度 活動計画

①定例研究会 以下を予定

月日	テーマ	講師・コーディネータ
2025年 8月11日(月・祝)	「男性育休の現在地 ～政策・職場・家族・時間～」	中里英樹先生 (甲南大学 文学部社会学科 教授) 齋藤早苗先生 (お茶の水女子大学大学院 博士後期課程) コーディネータ 米澤泉委員
11月	未定	未定
2026年2月	未定	未定

②会員総会 2025 年 8 月 11 日 (月・祝) 開催

③運営委員会 計 5 回開催予定 (オンラインにて)

(3)2025 年度 予算

収入合計 ¥820,628－ (消費税込み)

(個人会員会費 160,000、研究会参加費 30,000、繰越金 630,228 その他 400)

支出合計 ¥478,602－ (消費税込み)

(研究会開催費 270,000、事務局運営費 5,000、講演録作成費 163,602

その他 (Zoom 更新費など) 30,000、HP 作成更新費 10,000)

繰越金 (収入－支出) ¥342,026－

(4)規約の改定

①事務局の所在地の変更

理由：銀行等からの書類の受取、処理などを迅速に行うため

(変更前) 甲南女子大学米澤研究室 (変更後) 大阪樟蔭女子大学岸本研究室

(5)役員・特別会員・特別参与について

新運営委員 2025 年 8 月 11 日~翌期総会まで (下線:新任)

- ・名誉会長 田代 真一 病態科学研究所 所長/京都府立医科大学 客員教授
- ・会長 河田 光博 京都府立医科大学 名誉教授/京都岡本記念病院 教育担当顧問
- ・運営委員 赤澤 礼子 株式会社島津製作所 基盤技術研究所
みらい戦略推進室 企画グループ 副グループ長
- 岩崎 敦子 映像ディレクター/ジャーナリスト
- 上田 修三 大阪企業人権協議会
- 大川 裕貴 株式会社 ワコール人間科学研究開発センター 研究開発企画課
- 岡 美奈子 公益財団法人 天理よろづ相談所病院 医療事務
- 小澤 一史 佛教大学 保健医療技術学部 理学療法学科 教授
- 岸本 泰蔵 大阪樟蔭女子大学 化粧ファッション学科 教授【会計担当】
- 北山 晴一 立教大学 名誉教授
- 菅森 朝子 立教大学 社会学部 助教
- 濱田 麻矢 神戸大学大学院 人文学研究科 教授
- 廣瀬 潤子 京都女子大学 家政学部 食物栄養学科 教授
- 山口 久美子 東京科学大学 ヘルスケア教育機構 准教授
- 米澤 泉 甲南女子大学 人間科学部 文化社会学科 教授 【事務局長】
- 米本 昌史 京都精華大学 デザイン学部 教授 (五十音順)
- ・監事 市邊 昌史 国際アロマセラピー科学研究所(ISA) 代表理事

特別会員 2024 年 6 月 22 日~翌期総会まで

- 加藤 淑子 (社会福祉法人 恩賜財団)京都済生会病院 産婦人科 顧問
- 小森 尚子 ウィメンズ ボディ デザイン研究所 代表
- 芝原 玄記 学校法人 京都女子学園 理事長・学園長
- 中井 義勝 社団法人 京都健康科学研究所 代表理事 (五十音順)

特別参与

質疑応答:なし

一般社団法人乳房科学研究所 活動報告

乳房文化研究会 会員総会終了後、一般社団法人乳房科学研究所の活動報告を開催し、出席者 14 名(オンライン 2 名含む)で確認いたしました。

1. 報告事項

(1)第 2 期 (2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日) 活動報告

- ・乳房文化研究会と法人との関係に関する覚書締結
- ・研究活動「乳房文化研究会」実施(内容は会員総会のとおり)
- ・行政対応(住民税、源泉税等の支払)＊
- ・団体会員入会手続き

(2) 第 3 期 (2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日) 活動計画

- ・法人登記の更新(4 月 18 日申請、5 月 13 日手続き完了)
- ・研究活動「乳房文化研究会」実施(内容は会員総会のとおり)
- ・行政対応(住民税、源泉税等の支払)＊
- ・団体会員入会手続き
- ・「乳房文化研究会」の活動に関わる広報活動
- ・乳房に関わる文化と科学に関わる情報収集

(3)第 2 期経費実績報告および第 3 期予算報告

①第 2 期経費実績

収入合計¥699,992－(消費税込み)

(団体会員会費(8 社) 310,000、繰越金 389,992)

支出合計¥308,315－(消費税込み)

(商標権手数料 209,250、法人住民税 70,000、その他(講師等源泉徴収税) 29,065)

繰越金(収入－支出) ¥391,677－

②第 3 期経費予算

収入合計¥561,677－(消費税込み)

(団体会員会費(5 社) 170,000、繰越金 391,677)

支出合計¥109,000－(消費税込み)

(商標権手数料 0、法人住民税 70,000、その他(源泉徴収税) 39,000)

繰越金(収入－支出) ¥452,677－

(4)法人からのお願い

- ・研究会開催の年間スケジュールについて
- ・東京地区での研究会開催の可能性について

質疑応答:なし